

社会環境と情報部門(社会系) ユニット(教授)

【部局名:環境情報研究院】

ユニット ※設置する場 合は記入	評価分野	評価項目	教授 ウエイト	評価基準	
社会環境 と情報部 門(社会系)	教 育	授業科目の担当状況【学部】(全学教育科目含む)	0.4	【5:特に優れている】 専門科目を45コマ以上担当し、さらに全学教育科目を8コマ以上あるいは副専攻科目を8コマ以上担当した。	
				【4:水準を上回っている】 すべての科目で45コマ以上担当した。	
				【3:水準に達している】 すべての科目で31コマ~44コマ担当した。	
				【2:改善の余地がある】 すべての科目で30コマ以下を担当した。	
				【1:問題があり改善を要する】 学部の講義科目を担当していない。	
				【5:特に優れている】 すべての科目で72コマ以上担当した。	
		授業科目の担当状況【大学院】	0.5	0.5	【4:水準を上回っている】 すべての科目で45コマ~71コマ担当した。
					【3:水準に達している】 すべての科目で21コマ~44コマ担当した。
					【2:改善の余地がある】 すべての科目で20コマ以下担当した。
					【1:問題があり改善を要する】 大学院の科目を担当していない。
					【5:特に優れている】 過去3年間に16名以上指導した。
					【4:水準を上回っている】 過去3年間に10~15名指導した。
		卒業研究指導状況(着任3年を経た教員を対象)	0.2	0.2	【3:水準に達している】 過去3年間に4~9名指導した。
					【2:改善の余地がある】 過去3年間に1~3名指導した。
					【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に0名指導した。
					【5:特に優れている】 過去3年間に責任指導を7名以上、あるいは研究成果を学術論文や学会発表において3件以上発表。
【4:水準を上回っている】 過去3年間に責任指導を4~6名指導した。					
【3:水準に達している】 過去3年間に2~3名を責任指導した。					
博士課程前期研究指導状況(着任3年を経た教員を対象)	0.4	0.4	【2:改善の余地がある】 過去3年間に責任指導は1名、副責任指導は3名以上指導した。		
			【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に責任指導はゼロ、副責任指導はゼロ。		
			【5:特に優れている】 過去3年間に責任指導を3名以上、かつ、研究成果を論文や学会発表において3件以上発表。		
			【4:水準を上回っている】 過去3年間に責任指導を1名以上、かつ、研究成果を論文や学会発表において1件以上発表。		
			【3:水準に達している】 過去3年間に責任指導はゼロ、副責任指導は2名。		
			【2:改善の余地がある】 過去3年間に責任指導ゼロ、副責任指導1名。		
博士課程後期研究指導状況(着任3年を経た教員を対象)	0.3	0.3	【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に責任指導ゼロ、副責任指導ゼロ。		
			【5:特に優れている】 過去3年間に留学生、研究生を5名以上受け入れた。		
			【4:水準を上回っている】 過去3年間に留学生、研究生を3名~4名受け入れた。		
			【3:水準に達している】 過去3年間に留学生、研究生を2名受け入れた。		
			【2:改善の余地がある】 過去3年間に留学生、研究生を1名受け入れた。		
			【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に留学生、研究生を受け入れなかった。		
留学生の受入状況	0.1	0.1	【5:特に優れている】 過去3年間に留学生、研究生を5名以上受け入れた。		
			【4:水準を上回っている】 過去3年間に留学生、研究生を3名~4名受け入れた。		
			【3:水準に達している】 過去3年間に留学生、研究生を2名受け入れた。		
			【2:改善の余地がある】 過去3年間に留学生、研究生を1名受け入れた。		
			【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に留学生、研究生を受け入れなかった。		

社会環境と情報部門(社会系) ユニット(教授)

【部局名:環境情報研究院】

ユニット ※設置する場 合は記入	評価分野	評価項目	教授 ウエイト	評価基準
社会環境 と情報部 門(社会系)	教 育	教育方法の改善に関する取組状況	0.1	【5:特に優れている】
				取組みや活動、成果の状況が非常に優れている。
				【4:水準を上回っている】
				取組みや活動、成果の状況が優れている。
				【3:水準に達している】
				取組みや活動、成果の状況が良好である。
				【2:改善の余地がある】
	取組みや活動状況に問題があり、成果が得られていない。			
	【1:問題があり改善を要する】			
	取組みが見られない。			
		その他の教育活動	0.1	【5:特に優れている】
				その他の教育活動で顕著な業績を上げている。
				【4:水準を上回っている】
				その他の教育活動で良好な業績を上げている。
【3:水準に達している】				
その他の教育活動で平均的な業績を上げている。				
【2:改善の余地がある】				
その他の教育活動で若干の業績を上げている。				
【1:問題があり改善を要する】				
その他の教育活動の実績はない。				

ユニット ※設置する場 合は記入	評価分野	評価項目	教授 ウエイト	評価基準
社会環境 と情報部 門(社会系)	研究	学術雑誌等の論文公表の状況	0.5	【5:特に優れている】 過去5年間に学術論文10報以上、または査読付き学術論文や招待論文を6報以上発表した。 【4:水準を上回っている】 過去5年間に学術論文5~9報、または査読付き学術論文や招待論文を3報以上発表した。 【3:水準に達している】 過去5年間に学術論文2~4報、または査読付き学術論文や招待論文を1報以上発表した。 【2:改善の余地がある】 過去5年間に学術論文1報発表した。 【1:問題があり改善を要する】 学術論文を発表しなかった。
		学術専門書等の執筆、編集の状況	0.4	【5:特に優れている】 過去5年間に学術専門書を単著・共著(主著者)・編著(主編者、共編含む)で1冊以上。 【4:水準を上回っている】 過去5年間に共著・分担・翻訳の学術専門書等を3冊以上執筆した。 【3:水準に達している】 過去5年間に共著・分担・翻訳の学術専門書等を2冊以上執筆した。 【2:改善の余地がある】 過去5年間に共著・分担・翻訳の学術専門書等を1冊執筆した。 【1:問題があり改善を要する】 過去5年間に学術専門書の執筆・編集はしなかった。
		解説、総説等の公表状況(書評、ディスカッションペーパー、記事、学会発表要約、講演録、データ公表等も含む)	0.3	【5:特に優れている】 過去5年間に解説、総説等を4編以上公表した。 【4:水準を上回っている】 過去5年間に解説、総説等を3編公表した。 【3:水準に達している】 過去5年間に解説、総説等を2編公表した。 【2:改善の余地がある】 過去5年間に解説、総説等を1編公表した。 【1:問題があり改善を要する】 過去5年間に解説、総説等を公表しなかった。
		建築、芸術、演奏、体育系分野等の活動状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		特許出願状況	0	【5:特に優れている】 該当する場合はその他の研究活動で評価する。 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		学術賞等の受賞の状況	0	【5:特に優れている】 該当する場合はその他の研究活動で評価する。 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		学会発表、講演等の状況	0.3	【5:特に優れている】 過去5年間で10件以上学会発表、講演等を行った。 【4:水準を上回っている】 過去5年間で5件~9件学会発表、講演等を行った。 【3:水準に達している】 過去5年間で2件~4件学会発表、講演等を行った。 【2:改善の余地がある】 過去5年間で1件学会発表、講演等を行った。 【1:問題があり改善を要する】 過去5年間に学会発表、講演等は行っていない。

社会環境と情報部門(社会系) ユニット(教授)

【部局名:環境情報研究院】

ユニット ※設置する場 合は記入	評価分野	評価項目	教授 ウエイト	評価基準
社会環境 と情報部 門(社会系)	研 究	学術調査、研究報告等の活動状況	0.1	【5:特に優れている】 過去3年間で学術調査、研究報告等を複数行った。 【4:水準を上回っている】 過去3年間で学術調査、研究報告等を1件行った。 【3:水準に達している】 過去3年間で学術調査、研究報告等の実績はない。 【2:改善の余地がある】 過去3年間で学術調査、研究報告等の実績はない。 【1:問題があり改善を要する】 過去3年間で学術調査、研究報告等の実績はない。
		科学研究費の申請、獲得状況	0.3	【5:特に優れている】 過去5年間に3件以上、または500万円以上の科研費を獲得した。 【4:水準を上回っている】 過去5年間に2件、または500万円未満の科研費を獲得した。 【3:水準に達している】 過去5年間に3件以上の科研費申請を行った。 【2:改善の余地がある】 過去5年間に2件以下の科研費申請を行った。 【1:問題があり改善を要する】 過去5年間に科研費の申請は行っていない。
		共同研究、受託研究、その他外部資金の獲得状況	0.2	【5:特に優れている】 過去5年間に、共同研究、受託研究費等の外部資金を2件以上、または、100万円以上獲得した。 【4:水準を上回っている】 過去5年間に、共同研究、受託研究費等の外部資金を1件以上獲得した。 【3:水準に達している】 過去5年間に、共同研究、受託研究費等の外部資金の申請や資金提供元との検討を、3件以上行った。 【2:改善の余地がある】 過去5年間に、共同研究、受託研究費等の外部資金の申請や資金提供元との検討を、1件以上行った。 【1:問題があり改善を要する】 過去5年間に、共同研究、受託研究費等の外部資金の獲得はない。
		その他の研究活動	0.1	【5:特に優れている】 学術賞等の受賞、その他の研究活動で顕著な業績を上げている。 【4:水準を上回っている】 学術賞等の受賞、その他の研究活動で良好な業績を上げている。 【3:水準に達している】 学術賞等の受賞、その他の研究活動で平均的な業績を上げている。 【2:改善の余地がある】 学術賞等の受賞、その他の研究活動で若干の業績を上げている。 【1:問題があり改善を要する】 学術賞等の受賞、その他の研究活動の実績はない。

ユニット ※設置する場 合は記入	評価分野	評価項目	教授 ウエイト	評価基準
社会環境 と情報部 門(社会系)	社会貢献	国、地方公共団体での活動状況	0.2	【5:特に優れている】 過去5年間で4件以上の活動実績があった。 【4:水準を上回っている】 過去5年間で2~3件の活動実績があった。 【3:水準に達している】 過去5年間で1件の活動実績があった。 【2:改善の余地がある】 過去5年間に活動実績はなかった。 【1:問題があり改善を要する】 過去5年間に活動実績はなかった。
		学会等の学術団体での活動状況	0.2	【5:特に優れている】 過去3年間で6件以上の活動実績があった。 【4:水準を上回っている】 過去3年間で4件~5件の活動実績があった。 【3:水準に達している】 過去3年間で2件~3件の活動実績があった。 【2:改善の余地がある】 過去3年間で1件の活動実績があった。 【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に活動実績はなかった。
		公開講座、生涯学習教育に関する活動 状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合はその他の社会貢献活動で評価する。 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		産学連携活動(技術移転、技術相談、 専門的な情報や知識の提供、その他専 門に関わる相談等)の状況	0.2	【5:特に優れている】 過去5年間で4件以上、活動実績があった。 【4:水準を上回っている】 過去5年間で3件、活動実績があった。 【3:水準に達している】 過去5年間で2件、活動実績があった。 【2:改善の余地がある】 過去5年間で1件、活動実績があった。 【1:問題があり改善を要する】 過去5年間に活動実績はなかった。
		国際共同研究に関する活動状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合はその他の社会貢献活動で評価する。 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		海外活動支援の状況	0.1	【5:特に優れている】 過去3年間で6件以上活動実績があった。 【4:水準を上回っている】 過去3年間で4件~5件活動実績があった。 【3:水準に達している】 過去3年間で2件~3件活動実績があった。 【2:改善の余地がある】 過去3年間で1件活動実績があった。 【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に活動実績はなかった。
		地域連携活動の状況	0.1	【5:特に優れている】 過去3年間で4件以上の活動実績があった。 【4:水準を上回っている】 過去3年間で3件の活動実績があった。 【3:水準に達している】 過去3年間で2件の活動実績があった。 【2:改善の余地がある】 過去3年間で1件の活動実績があった。 【1:問題があり改善を要する】 過去3年間に活動実績はなかった。

社会環境と情報部門(社会系) ユニット(教授)

【部局名:環境情報研究院】

ユニット ※設置する場 合は記入	評価分野	評価項目	教授 ウエイト	評価基準
社会環境 と情報部 門(社会系)	社会貢献	その他の社会貢献活動	0.2	<p>【5:特に優れている】 公開講座、生涯学習教育、国際共同研究、その他の社会貢献活動で 顕著な業績を上げている。</p> <p>【4:水準を上回っている】 公開講座、生涯学習教育、国際共同研究、その他の社会貢献活動で 良好な業績を上げている。</p> <p>【3:水準に達している】 公開講座、生涯学習教育、国際共同研究、その他の社会貢献活動で 平均的な業績を上げている。</p> <p>【2:改善の余地がある】 公開講座、生涯学習教育、国際共同研究、その他の社会貢献活動で 若干の業績を上げている。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 公開講座、生涯学習教育、国際共同研究、その他の社会貢献活動の 実績はない。</p>

社会環境と情報部門(社会系) ユニット(教授)

【部局名:環境情報研究院】

ユニット ※設置する場 合は記入	評価分野	評価項目	教授 ウエイト	評価基準
社会環境 と情報部 門(社会系)	管理運営	学内の管理運営組織での活動状況	0.5	【5:特に優れている】 過去3年間で3件以上の全学委員会等または7件以上の部局内委員会等を担当した。
				【4:水準を上回っている】 過去3年間で2件以上の全学委員会等または4件～6件の部局内委員会等を担当した。
				【3:水準に達している】 過去3年間で1件以上の全学委員会等または2件～3件の部局内委員会等を担当した。
				【2:改善の余地がある】 過去3年間で1件の委員会等を担当した。
				【1:問題があり改善を要する】 過去5年間に委員会等の担当はなかった。
		入試業務に係わる活動状況	0.2	【5:特に優れている】 入試業務を6件以上担当した。
				【4:水準を上回っている】 入試業務を4件～5件担当した。
				【3:水準に達している】 入試業務を2件～3件担当した。
				【2:改善の余地がある】 入試業務を1件担当した。
				【1:問題があり改善を要する】 入試業務を担当しなかった。
		入学・進学志願者増加に係わる活動状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合はその他の管理運営業務で評価する。
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		就職支援、課外活動支援に係わる活動状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合はその他の管理運営業務で評価する。
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
その他の管理運営業務	0.2	【5:特に優れている】 入学・進学志願者増加、就職支援、課外活動支援、その他の管理運営活動で顕著な業績を上げている。		
		【4:水準を上回っている】 入学・進学志願者増加、就職支援、課外活動支援、その他の管理運営活動で良好な業績を上げている。		
		【3:水準に達している】 入学・進学志願者増加、就職支援、課外活動支援、その他の管理運営活動で平均的な業績を上げている。		
		【2:改善の余地がある】 入学・進学志願者増加、就職支援、課外活動支援、その他の管理運営活動で若干の業績を上げている。		
		【1:問題があり改善を要する】 入学・進学志願者増加、就職支援、課外活動支援、その他の管理運営活動の実績はない。		